

議案審議

議員報酬減額条例案否決



絵 熊谷レン

2020年9月議
会最終日に、田中義
幸、廣瀬公彦、石原
浩二各議員より議員
報酬1年間の減額条
例案が出されたが、
賛成3反対12で否決
された。

理由
新型コロナウイルス感染症により日本の経済が大打撃を受け、国民生活が被へイする中、市議会としても痛みを共有する改革を行うため。

減額
報酬の1割

期間
2020年10月1日より2021年9月30日までの1年間

採決方法
無記名投票

地区集会所解体撤去

嘉穂柳ヶ谷、嘉穂中益、嘉穂野添各集会所は、利用者が少なくなったため解体撤去する議案。全会一致可決

辺地計画の見直し

現在桑野辺地では、交通通信施設(市道山瀬川・横井線)の整備計画が上がっているが、この地区に飲用水供給施設(井戸掘削による飲用水確保)計画を追加する議案。全会一致可決

補正予算4号

災害復旧費

145万2千円
上山田蛭子地区の法面が崩れ民間車庫に流出したため、土砂撤去と車庫解体等の応急工事をした。

エアコン設置

637万円

児童保育3箇所の遊戯室等にエアコンを設置した。
専決議案。 全会一致可決
説明 専決とは、地方自治法179条に基づき議会の承認を得ずに予算を執行すること。

人権擁護委員

欠員の補充と、12月31日
で任期満了になるため次の方を推薦する。

再推薦

山田恵子氏 (上山田)

新規推薦

有田芳行氏 (嘉穂上西郷)
古川 宏氏 (稲築鴨生)
田中義文氏 (嘉穂才田)
全会一致同意

事故報告

時期 2020年4月17日
場所 下山田284番地18
概要 公用車が方向転換しようとして、左後方を家屋に接触させた。
過失 100%市の過失
賠償 11万円

請願書・意見書

・新型コロナウイルス感染症により悪化している地方財源の確保を求める意見書
地方自治体の財源確保を求めるもので、議会運営委員会より出された。
・「永久劣後ローン」融資制度の創設を求める意見書
企業へのローン返済を実質金利だけにするもの。
共に全会一致可決

よしゆきの一般質問

水道料金半額補助

質 市の独自支援策である水道料金の半額免除・半年間について、予算はどの会計から拠出するのか。

大村企画財政課長 水道事業から負担するのか、政策判断として一般会計からするのか今後協議する。

質 一般会計からとすれば、水道を利用していない1200世帯3700人の市民は全く関係のない話で、不公平である。そうでない世帯には、電気代補填をするような政策をすべきだ。

赤間市長 不公平と言われればその通りと思う。過去の事例を調べ検討する。

野焼は犯罪行為

質 管理ができていない空地について、行政による代執行ができないか。

溝口環境課長 空地を放置することで民法717条に該当する場合は、環境美化条例に基づき代執行の対象になり得る。

質 廃掃法第16条2項は野



絵 熊谷レン

焼の禁止だが、全てそうなのか。

環境課長 野焼は廃掃法で禁止されている。しかし、風俗慣習、宗教上の行事、農業・林業・漁業を営むためやむを得ない場合や日常生活を営む上で軽微なものは、例外になっている。

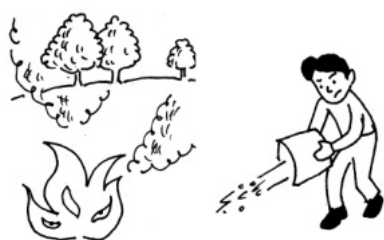
質 軽微なものというのが分かりにくい。実例を示すべきだ。また、野焼は犯罪行為で、5年以下及び1千万円以下の罰金だ。直接警察署が取締る刑事事件である。ドラム缶を設置して、家庭ゴミや木材等を燃やしている。地球温暖化につながるし、ダイオキシンも発生する。このように環境汚染することを、市民に周知させるべきだ。

環境課長 例外的に認められていることを市民に分かりやすく公報していく。
赤間市長 市民に理解してもらえよう、啓発していきたい。

空家対策

質 宗像市は相続財産管理入制度を適用しているが、どう評価しているか。

防災課長 この制度は、事前に納金を支払い、空家の敷地が売却できれば維持管理や相続財産管理人への報酬を支払えるというものだ。が、そうでなければ納金が戻ってこない。今後検討する。
※他に河川の浚渫、樹木の伐採、公共交通政策を質問。



絵 熊谷レン